2026年9月24日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
12,023万kW
14時、120,231 MW（10エリア同時刻合計）

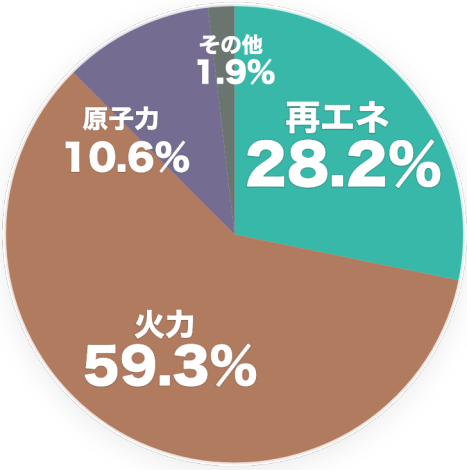
☀ 太陽光ピーク
5,162万kW
12時、51,617 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
136万kW
16時、1,363 MW

◇ 再エネ最大需要比
55.2%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
103 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
84.4 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 40.9%

31.8 GWh

出力抑制量

6.1 GWh

最大: 東北 3.7 GWh

揚水・蓄電の充電

43.6 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、16:00に3,873万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで40.9%でした。
- 出力抑制は東北、九州。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**28.2%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**662 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,345 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**55.2%**	12時
出力抑制量	**6.1 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**43.6 GWh**	発電構成比には含めない

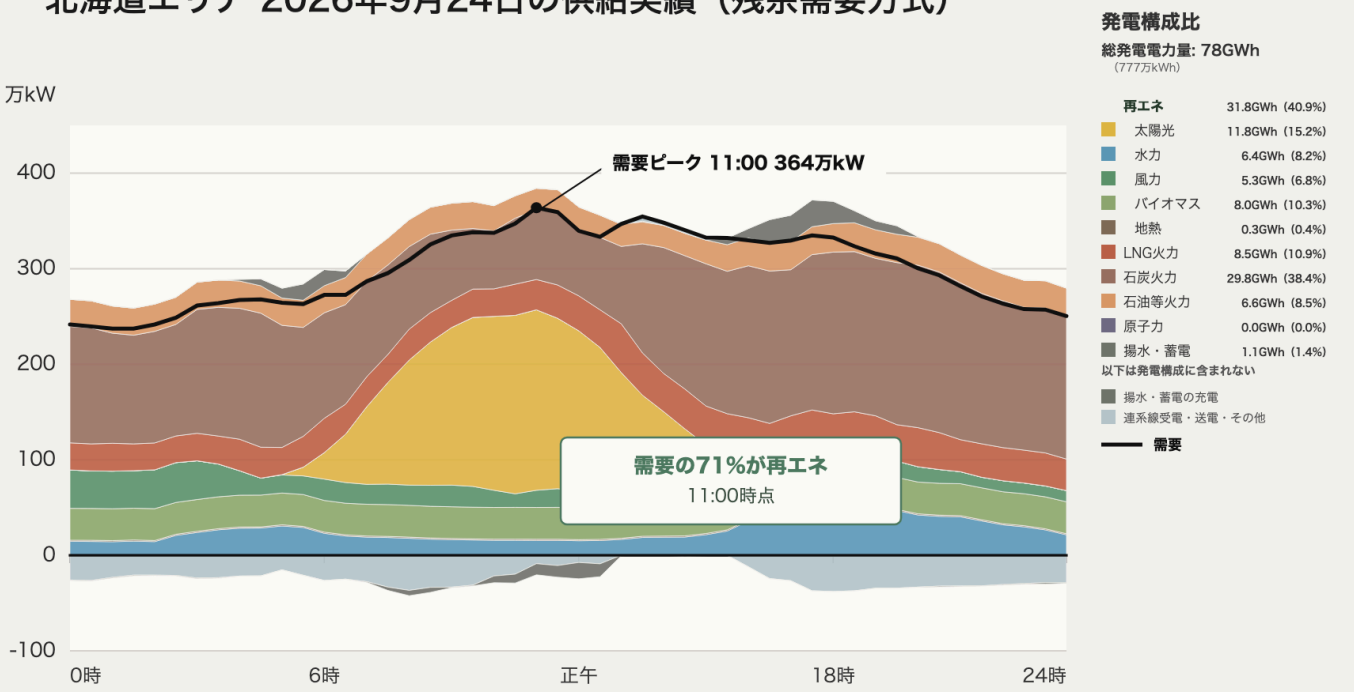
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**40.9%**	**31.8**	**0.0**	**送電 5.3**
東北	**35.7%**	**102**	**3.7**	**送電 84.4**
東京	**22.6%**	**147**	**0.0**	**受電 103**
中部	**33.7%**	**113**	**0.0**	**受電 45.2**
北陸	**33.3%**	**27.1**	**0.0**	**送電 10.4**
関西	**20.3%**	**69.3**	**0.0**	**受電 46.3**
中国	**26.6%**	**49.2**	**0.0**	**送電 18.6**
四国	**28.6%**	**29.3**	**0.0**	**送電 34.0**
九州	**34.9%**	**90.8**	**2.5**	**送電 19.0**
沖縄	**9.9%**	**2.8**	**0.0**	—

2026年9月24日の供給実績

北海道エリア

再エネ
31.8GWh
（発電電力量ベース40.9%）

北海道エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
77.7GWh

需要ピーク
11:00、364万kW

連系線・その他
5.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

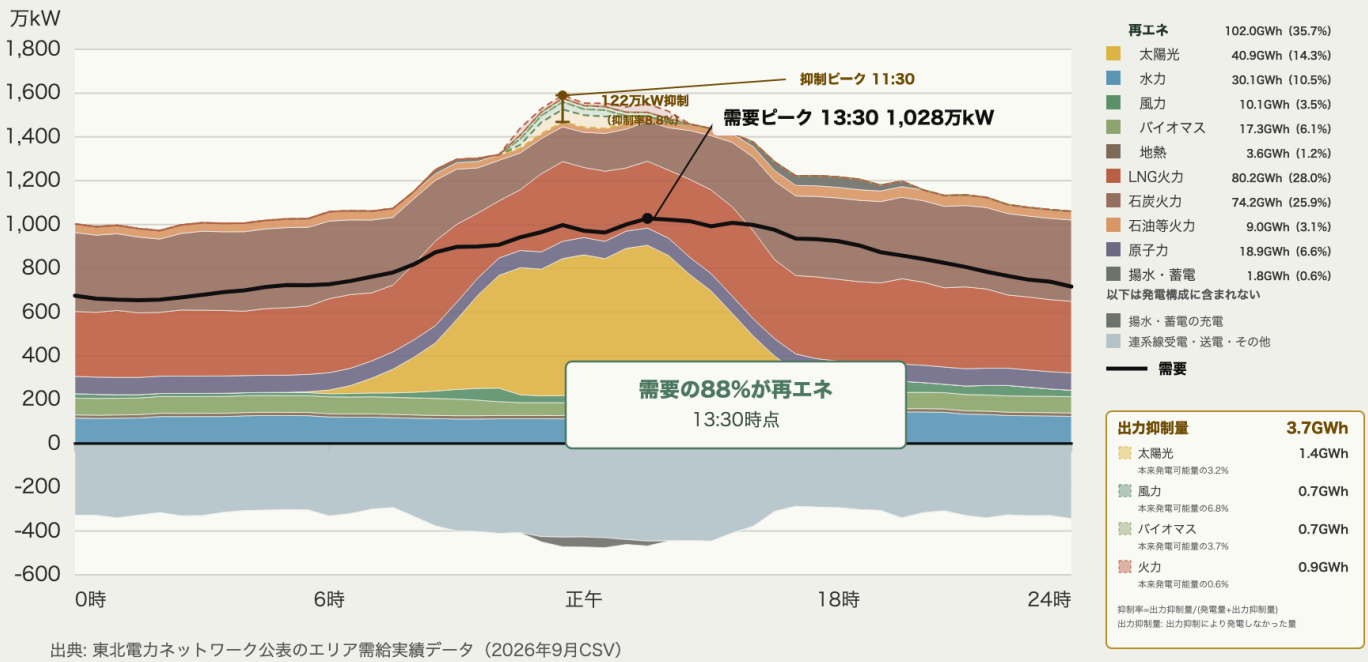
北海道は、太陽光ピーク189万kW、風力ピーク42万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.1%だった。

2026年9月24日の供給実績

東北エリア

再エネ
102.0GWh
（発電電力量ベース35.7%）

東北エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
286.0GWh

需要ピーク
13:30、1,028万kW

連系線・その他
84.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.0GWh

出力抑制
3.7GWh

概況

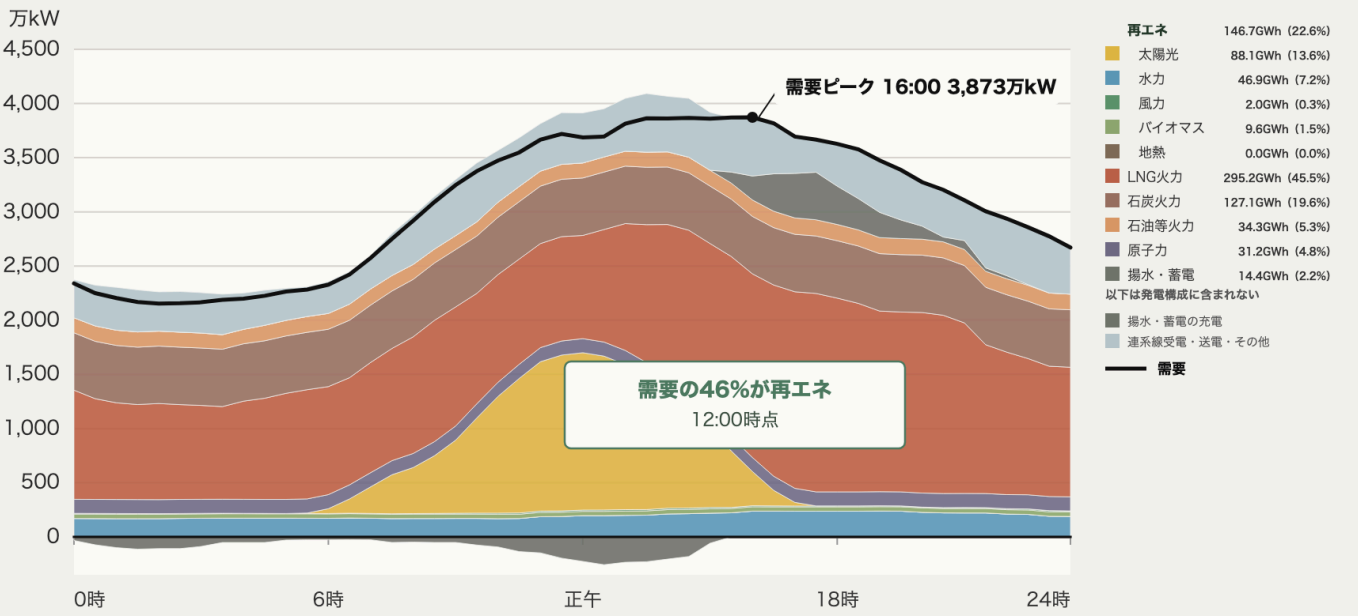
東北は、太陽光ピーク644万kW、風力ピーク94万kWで、時間別の再エネ最大需要比は89.1%だった。

2026年9月24日の供給実績

東京エリア

再エネ
146.7GWh
（発電電力量ベース22.6%）

東京エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
648.8GWh

需要ピーク
16:00、3,873万kW

連系線・その他
102.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
15.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

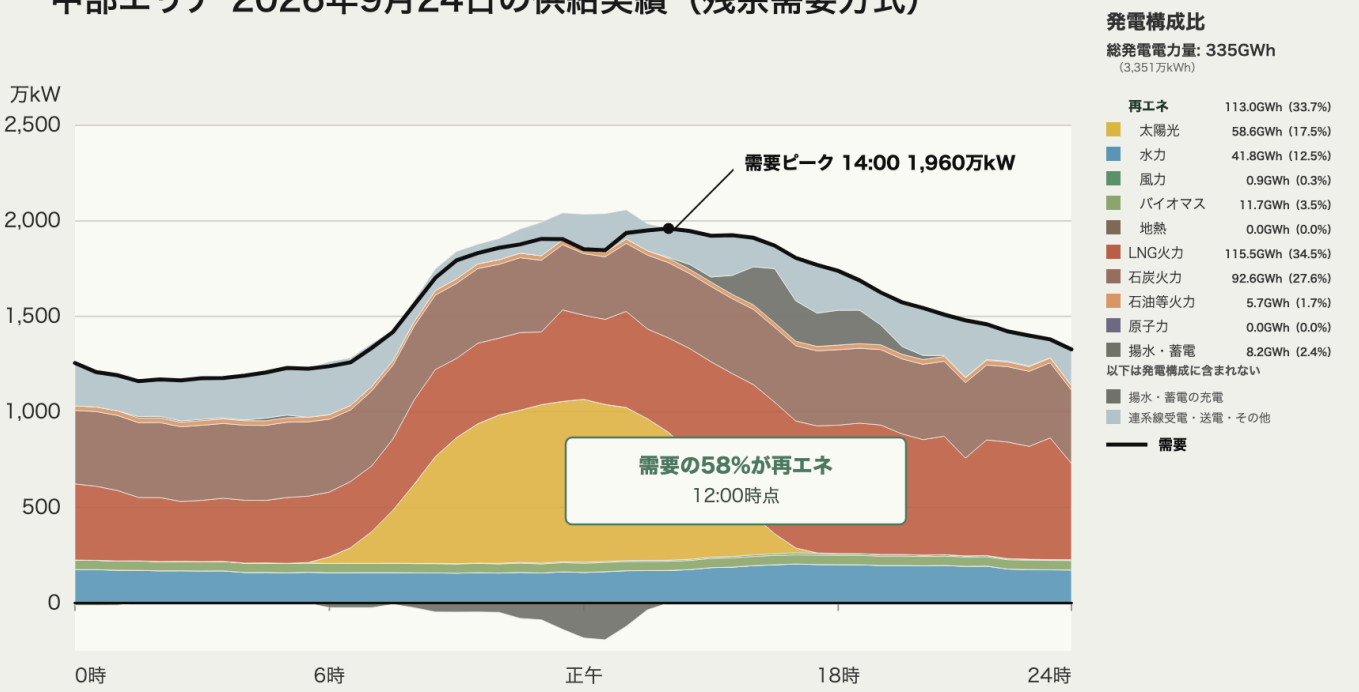
東京は、太陽光ピーク1,452万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.1%だった。

2026年9月24日の供給実績

中部エリア

再エネ
113.0GWh
（発電電力量ベース33.7%）

中部エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
335.1GWh

需要ピーク
14:00、1,960万kW

連系線・その他
45.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
5.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

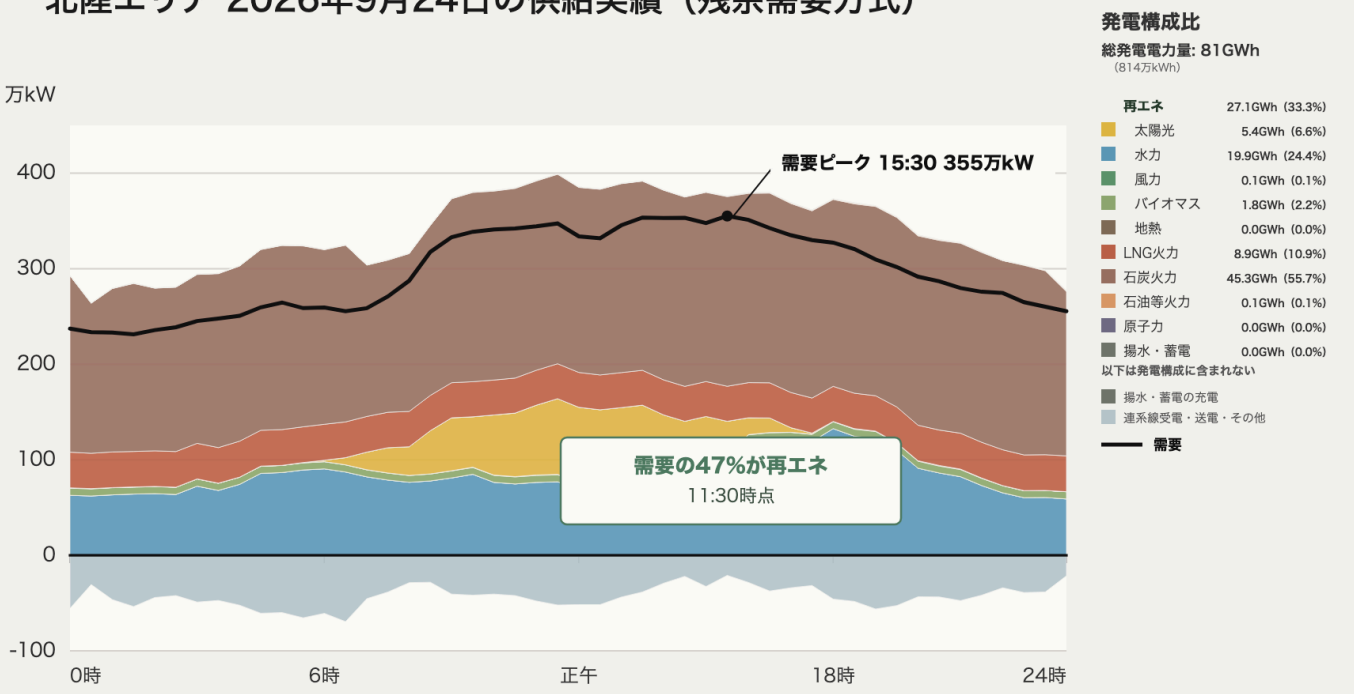
中部は、太陽光ピーク852万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は57.6%だった。

2026年9月24日の供給実績

北陸エリア

再エネ
27.1GWh
（発電電力量ベース33.3%）

北陸エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
81.5GWh

需要ピーク
15:30、355万kW

連系線・その他
10.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

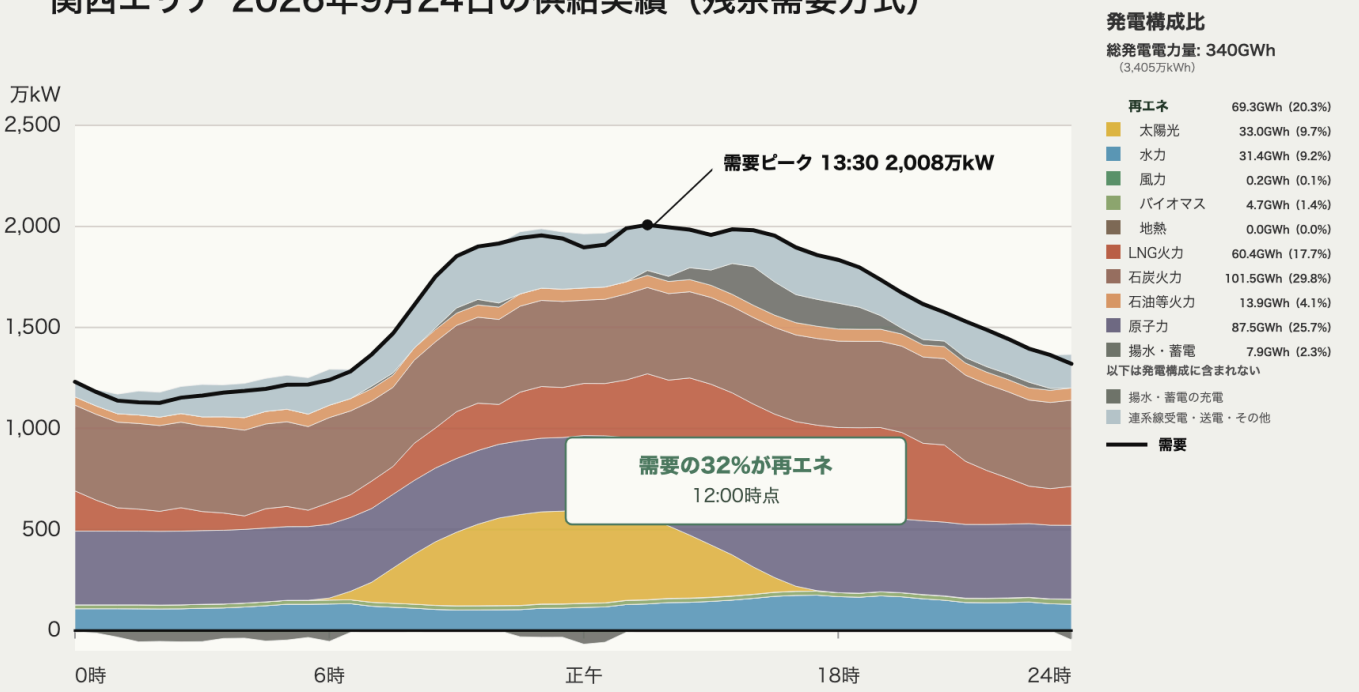
北陸は、太陽光ピーク79万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.2%だった。

2026年9月24日の供給実績

関西エリア

再エネ
69.3GWh
（発電電力量ベース20.3%）

関西エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
340.5GWh

需要ピーク
13:30、2,008万kW

連系線・その他
46.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

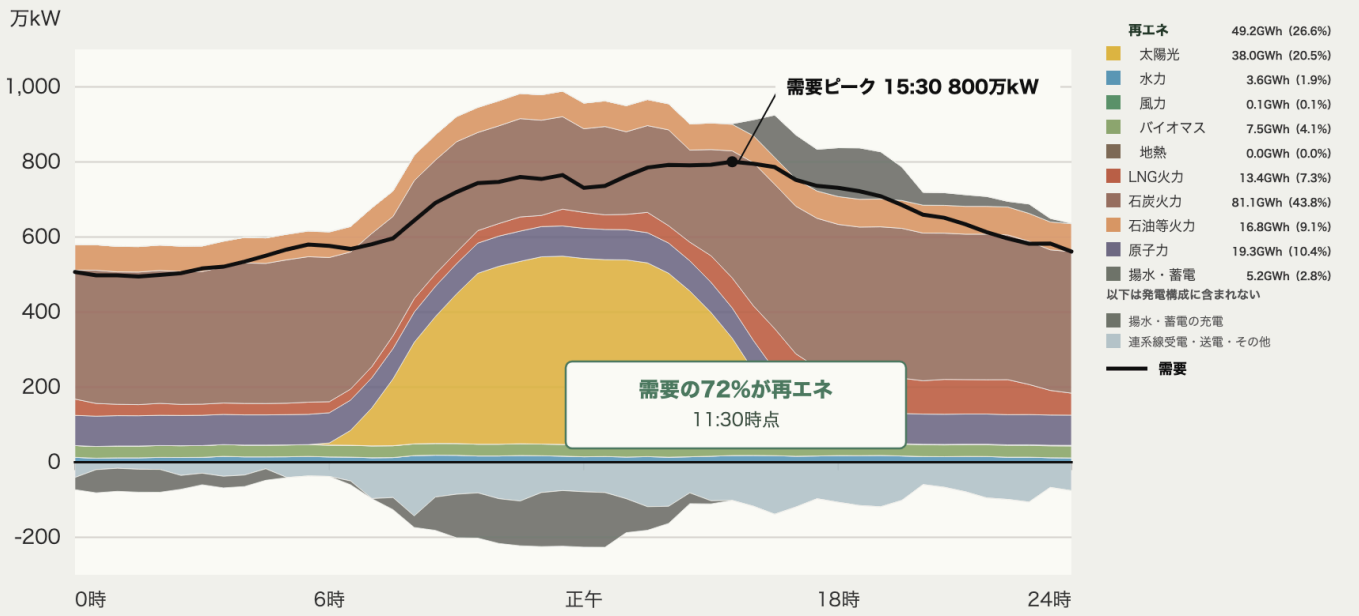
関西は、太陽光ピーク465万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.7%だった。

2026年9月24日の供給実績

中国エリア

再エネ
49.2GWh
（発電電力量ベース26.6%）

中国エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
185.1GWh

需要ピーク
15:30、800万kW

連系線・その他
18.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
9.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

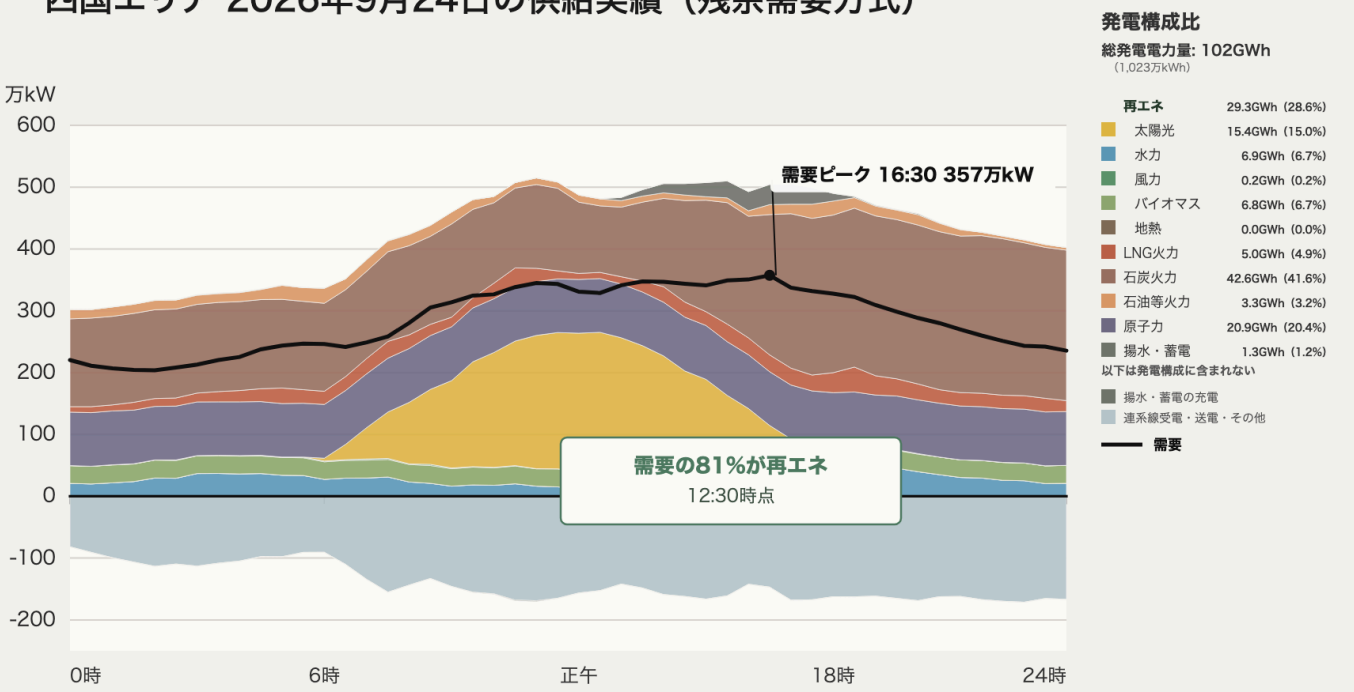
中国は、太陽光ピーク502万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.3%だった。

2026年9月24日の供給実績

四国エリア

再エネ
29.3GWh
（発電電力量ベース28.6%）

四国エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
102.3GWh

需要ピーク
16:30、357万kW

連系線・その他
34.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

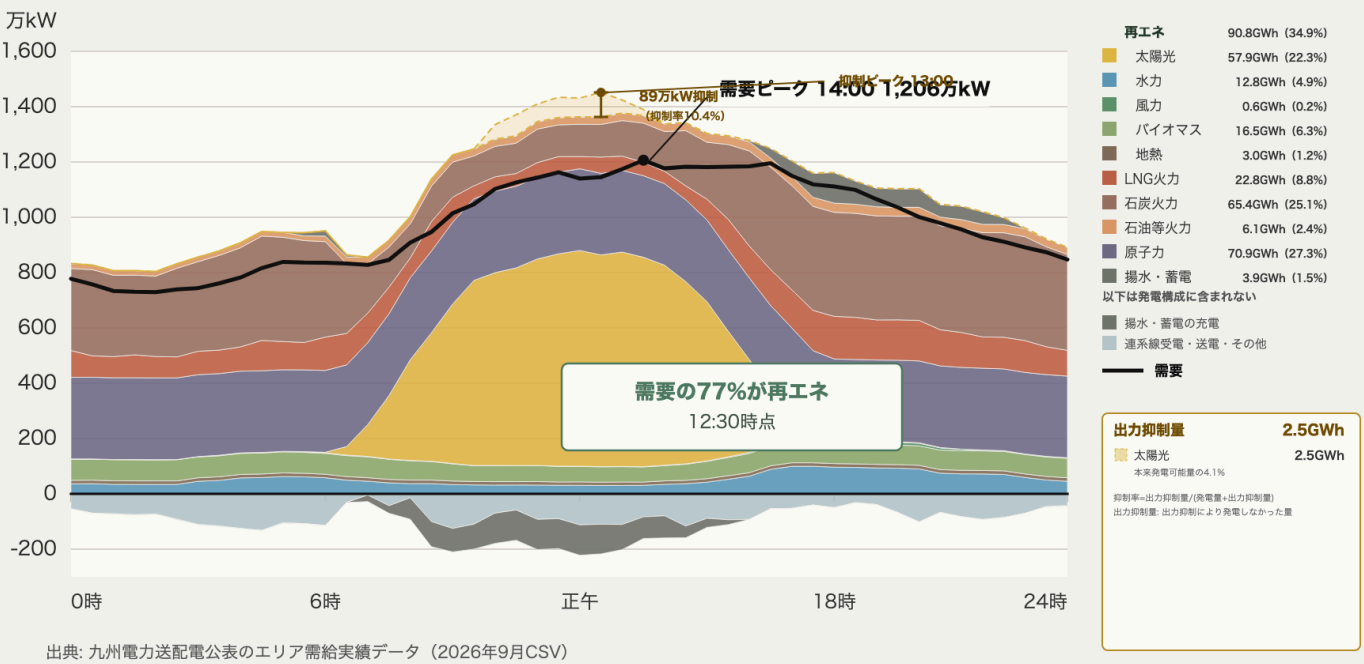
四国は、太陽光ピーク222万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.7%だった。

2026年9月24日の供給実績

九州エリア

再エネ
90.8GWh
（発電電力量ベース34.9%）

九州エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
260.0GWh

需要ピーク
14:00、1,206万kW

連系線・その他
18.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
7.0GWh

出力抑制
2.5GWh

概況

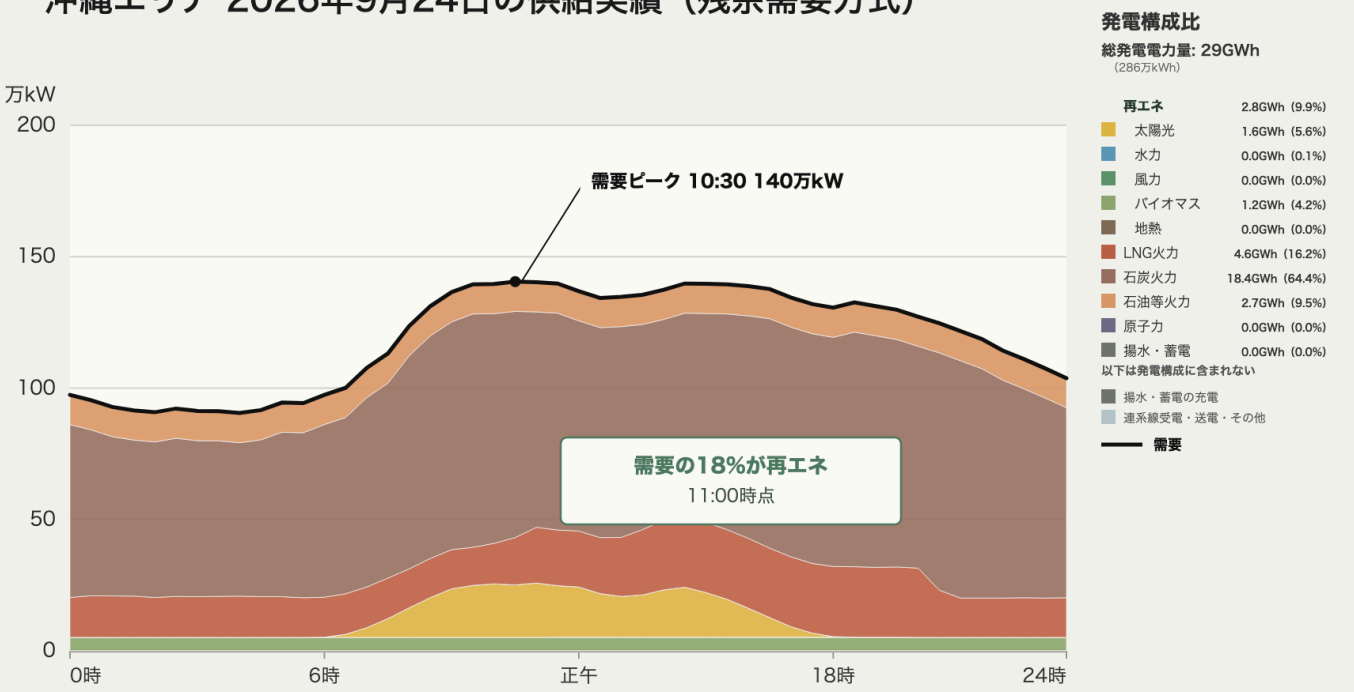
九州は、太陽光ピーク780万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は77.2%だった。

2026年9月24日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.8GWh
（発電電力量ベース9.9%）

沖縄エリア 2026年9月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
28.6GWh

需要ピーク
10:30、140万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク21万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は18.4%だった。